

孤独に光を

rocksan

暗闇の中独り走る  
流されるだけの日々は  
同じリズムを刻む  
傍にいたはずの人はいない  
誰も同じままでいられない  
忘れていた当たり前

寒さで指先が痛む  
この身の温もりは誰のもの？  
無くしたまま走ってる

孤独に光を  
遠くで瞬く命の粒子  
暗闇に吞まれずに  
光を目指せ  
君は独りじゃない  
終わらない夜はないのだから  
太陽よ震える者を包め  
眠る種に目覚めの歌を

孤独に光を  
その中で燃える命の叫び  
暗闇に逃げないで  
光を目指せ  
僕が待っている  
吹き荒れる吹雪の向こうには  
暖かい優しさが待っている  
良い夢を明日の糧にして